

[様式1]

総合評価落札方式（特別簡易型）技術資料申請書

令和 年 月 日

薩摩川内市長 岩切 秀雄 殿

住 所
商号又は名称
代 表 者

印

総合

一括審査方式の場合は、ここに対象となる工事名をすべて記入する。

◇工事（1工区）

◇工事（2工区）の技術資料を提出します。

添付資料の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

また、本入札においては、入札金額とともに本技術資料をもって入札することを誓約します。

なお、提出資料及び問い合わせ先は下記のとおりです。

記

1 提出資料

※提出資料（各様式、添付資料、写真）は、原則白黒両面コピー。

評価項目	様式 (必須)	頁番号	実績がある場合の添付資料	頁番号
前年度のCPDS単位取得状況 (1級土木施工管理技士)	[様式2]		・1級土木施工管理技士の合格証明書等の写し ・(一社)全国土木施工管理技士連合会が発行する学習履歴を証明する証明書の写し	
過去5年間における 優秀技術者表彰の有無	[様式3]		・健康保険被保険者証の写し ・表彰状の写し ・会社名、工種が分かる書類(CORINSの写しなど)	
過去4年間の直近2回の配置予定 技術者の工事成績評定の平均点	[様式4]		・工事成績通知書の写し ・担当をしたことを証明する書類の写し	
過去10年間の工事の実績 (配置予定技術者の実績)	[様式5]		・工事実績を証明するCORINSの写し、又は契約書等の写し及び工程表など工種がわかる書類	
公共施設等へのボランティア活動 の実績	[様式6]		・行政機関等施設管理者の証明書、自治会長若しくは地区コミュニティ協議会長の証明、又はボランティア活動の主催者の証明 ・実施状況の分かる写真、又は新聞記事の写しなど	
ゴールド集落等内でのボランティア 活動の実績	[様式7]		・自治会長若しくは地区コミュニティ協議会長の証明書 ・実施状況が分かる写真、又は新聞記事の写しなど	
過去5年間における 優良工事等表彰の有無	[様式8]		・表彰状の写し ・工種が分かる書類(CORINSの写しなど)	
過去10年間の工事の実績 (会社の実績)	[様式9]		・工事実績を証明するCORINSの写し、又は契約書等の写し及び工程表など工種がわかる書類	

2 問い合わせ先

担当者 :

電話番号 :

[様式2]

前年度のCPDS単位取得状況
(1級土木施工管理技士)

工事名：◇工事(1工区)
◇工事(2工区)

会社名：

配置予定技術者の従事役職・氏名		〇〇技術者	〇〇	〇〇
評価対象期間		平成30年度に単位取得		
取得単位数		〇〇ユニット ・ 無		
CPDSを 取得済みの 場合	技術者資格名	1級土木施工管理技士		
	合格証明書交付年月日			
	合格証明書交付番号			

一括審査方式の場合は、ここに対象となる工事名をすべて記入する。

配置予定技術者の従事役職・氏名		〇〇技術者	〇〇	〇〇
評価対象期間		平成30年度に単位取得		
取得単位数		〇〇ユニット ・ 無		
CPDSを 取得済みの 場合	技術者資格名	1級土木施工管理技士		
	合格証明書交付年月日			
	合格証明書交付番号			

実績がある場合で、今年度、本市発注の総合評価落札方式で、すでに取得状況の実績の添付資料を提出済みである場合の工事名(注10)

工事名	□□道路改良工事
-----	----------

注) 1. 配置予定技術者は、主任技師又は監理技術者とする。

2. 評価対象期間

3.

提出資料省略方式の場合は、ここに前回提出した工事名を記入する。

に限って評価する。

4.

5. 取得単位がある場合は、(一社)全国土木施工管理技師連合会が発行する学習履歴を証明する証明書の写しを添付すること。

なお、連合会に証明書を申請する際は、前年度の実績を証明するため、証明日欄には前年度末日を記載すること。

6. 上記連合会以外の証明書(研修会主催者が発行する受講証明等)は対象外とする。

7. 技術資料に記載した配置予定技術者は、病気、死亡、退職等の極めて特別な理由がない限り変更できない。

8. 配置予定技術者が特定できない場合、資格等の条件を満たす複数の候補者を配置予定技術者としてすることができるが、その場合、審査については各候補者のうち評価が最も低い者で評価する。

9. 複数の配置予定技術者候補がある場合は、各候補者毎に資料を作成すること。

10. 今年度において、本市発注の本工事以前の他の総合評価落札方式の工事において、取得状況を証明する添付資料を提出済みである場合、添付資料を省略することができる。
その際は、該当工事名を記入すること。

【頁番号を記載】